JAあきた湖東

ことう

2026
VOL.344

地域と共に
あなたのそばに

11月号



飯田川小学校５年生稲刈り体験

02 子どもたちの稲刈り体験
04 ニュース＆トピックス 「第14回JAバンクあきたグラウンド・ゴルフ大会」ほか
06 「手芸教室開催 ～オリジナルコースター作り～」ほか
08 燃料課からのお知らせ
10 金融情報　12 NEW健康ワンポイントアドバイス



井川義務教育学校５年生稲刈り体験

みんなのよい食プロジェクト
食は、日本の未来。
JAグループ

子どもたちの稲刈り体験

9月24日(木)、30日(水)

飯田川小学校、井川義務教育学校5年生学習田稲刈り体験

飯田川小学校、井川義務教育学校5年生が、学習田の稲刈りを体験し、5月に植えた稲の成長に喜びながら、地域農家の皆様から鎌を使った刈り取りを教わりました。学習田の稲刈り体験は、子どもたちの溢れるパワーであっという間に全ての稲穂を刈り取りしました。また、刈り取った稲穂は昔ながらのはさ掛け、ほにょ掛けをして乾燥させたほか、束ねてコンバインに運び込み、現代の農業も体験しました。稲刈り体験を行った子どもたちからは「稲刈り体験を通してお米作りの大変さを学ぶことが出来、貴重な経験をさせてもらった。昔ながらの刈り取りを行い、現代農業の発展を改めて実感した。農家の皆様に感謝を伝え、ご飯を味わいたい」といった感想が聞かれました。

飯田川小学校



▲地元農家の菊地晃生さんからご協力をいただき、品種「亀の尾」についての特徴や刈り取りについて教わりました。







▲昔ながらの乾燥方法を行いました。

井川義務教育学校









▲稲穂は束ねてコンバインに運び込みました。

湖東のやさい畑新米フェア

9月26日（土）、27日（日）

湖東のやさい畑では新米フェアを開催し、新米あきたこまち精米10kg、玄米30kgを販売しました。

店頭には新米を買い求める大勢のお客様が列を成し、秋田市からお越し頂いたお客様からは「昨年の米価高騰と打って変わって新米をお得に購入出来た」とお喜びの声を頂きました。

湖東のやさい畑では、今後も旬の食材を取り揃えお客様のお越しをお待ちしております。



▲新米をお買い求めるお客様。

秋田市卸売市場まつり

10月18日（日）

令和8年度秋田市卸売市場まつりが開催され、卸売市場ならではの新鮮な青果物が勢揃いしました。

湖東のやさい畑では出荷組合員、スタッフ、役職員が一丸となって新米あきたこまち10kg、湖東の漬物、市場まつり恒例の揚げサンドや各種惣菜を販売し、ほとんどの商品が完売となりました。

当日は、麦みそと地場産野菜をふんだんに使用した味噌汁を振る舞い、長蛇の列が出来るほどの大人気でこちらもわずか40分足らずで完食となりました。

お客様からは「やさい畑の出店を楽しみにしている」、「湖東のキムチが美味しい」、「麦みその味噌汁が美味しかった」とお喜びの声を頂き、湖東のやさい畑の味覚をＰＲすることができました。


▲湖東の味覚を求めるお客様。

生産資材相談会開催

10月17日（土）

営農経済センターにて生産資材相談会を開催しました。講習会では全農あきた肥料農薬推進課より田村美樹氏、加藤祐一郎氏を講師にお招きし、「水稲における土づくり」、「水稲除草剤の上手な使い方」と題して、県内における今年の水稲の生育状況、水稲ごま葉枯病の発生原因について学びました。会場では、各メーカーの担当者、ＪＡ営農指導員より来年用の肥料・農薬等の選定、使用方法について相談しながら、資材注文の参考としました。また、豪華賞品が当たる抽選会を行い、多くの来場者にお越しいただきました。



▲ＪＡ営農指導員と相談し、来年度の水稲栽培の参考にしました。

第14回JAバンクあきたグラウンド・ゴルフ大会

10月16日（金）　第14回JAバンクあきたグラウンド・ゴルフ大会が潟上市グラウンド・ゴルフ場で開催されました。管内からは、9月に開催したJAあきた湖東グラウンド・ゴルフ本部大会で選ばれた上位3チーム15人が参加、団体の部として、JAあきた湖東五城目チームが上位入賞しました。県内JAから集まった参加者が互いに親睦を深め、大会は大盛況のうちに幕を閉じました。



▲団体の部で好成績を収めたJAあきた湖東五城目チームの皆さま。



▲出場したメンバーで記念撮影をしました。




▲パワフルなプレーで多くの歓声に包まれました。

自分で収穫した梨に大満足！

10月10日（土）　毎年恒例の食育食農企画『湖東の恵み収穫体験ツアー』を開催し、3家族10人が参加しました。一行は湖東管内の果樹農家、高橋龍一さんの園地で梨の収穫を体験しました。

高橋さんから収穫の仕方やタイミングについて説明を受け、参加者は「あきづき」の収穫に挑戦。梨の表面にあるざらざらした斑点が目立たなくなってきたら収穫の目安で、指の腹でやさしく上に持ち上げると枝から外れることを教わりました。収穫後は、ほかの梨を傷つけないよう、高橋さんがじくの部分を切り落としてくれました。

参加した子どもたちは、初めての梨の収穫に大喜び。自分の手で収穫した梨をみんなで試食すると、おいしさもひとしおで、笑顔が広がりました。「来年も絶対また参加したい！」との声も聞かれ、楽しい収穫体験となりました。




▲収穫した梨のじくを、高橋さんに切り落としてもらい、大切に受け取りました。


▲親子で協力しながら、たわわに実った梨の収穫を楽しみました。

四文字熟語　風霜高潔（ふうそうこうけつ）　秋の空気が澄み、霜が降りるころの、清らかで美しい景色を表す言葉。

福祉施設を訪問しタオル寄贈

10月16日（金）

ＪＡあきた湖東女性部八郎潟地区は、毎年恒例の「部員１人１本タオル寄贈運動」を行い、集まったタオル99枚を八郎潟町内などの福祉施設４カ所に寄贈しました。

寄贈先は、特別養護老人ホーム「うたせ苑」、介護老人保健施設「榮寿苑」、八郎潟町社会福祉協議会、ＪＡあきた湖東小規模多機能型居宅介護施設「もりやま」の４カ所。女性部の役員が各施設を訪問し、タオルを届けました。

施設の担当者からは「いつもありがとうございます。来年もよろしくお願いします」と感謝の言葉が寄せられ、女性部員も施設利用者に「来年も来るから元気でね」と声を掛け、交流を深めました。







▲役員が施設を訪問し、タオルを贈りました。

小規模多機能型居宅介護施設「もりやま」の楽しいイベント ～笑顔いっぱい！秋を満喫しました～

10月8日（木）～9日（金）・14日（水）

８日、９日、ＪＡあきた湖東助け合いグループ「太陽」の皆様にご協力を頂き、利用者様と一緒に「だまこ」づくりを行い、だまこ鍋を味わいました。

湖東のやさい畑から購入した地場産新米を使用。ご飯をつぶして、手のひらでコロコロと丸める作業を楽しそうに行いました。なれた手つきで次々と丸める利用者様もおり、「昔は家でもよく作ったよ」と懐かしそうに話す方や、「これくらいの大きさかな？」「上手にできた！」と笑顔を見せ、自然と会話も弾んでおりました。お昼に皆様で協力してつくっただまこ鍋をいただき、「やっぱり手作りはおいしいね！」と大満足。心もお腹も満たされるひとときとなりました。

14日は、利用者様と男鹿水族館ＧＡＯへ行って参りました。色々な魚達を眺めたり、ホッキョクグマの豪太に皆さん興味深々！。笑顔あふれる充実した一日とする事ができました。今後も、「もりやま」では色々なイベントを実施して参ります。






▲男鹿水族館 GAO を訪れ、館内を見学しました。




▲だまこ鍋作りを楽しみ、みんなでおいしく味わいました。

手芸教室開催 ～オリジナルコースター作り～

10月3日（土）

JAあきた湖東フレッシュミセス昭和地区は、潟上市多目的交流施設で手芸教室を開き、9人が参加しました。

今回は、会長が提案したコースター作りに挑戦。参加者は木製の土台に色とりどりのデコレーションシールを好みのデザインに並べ、その上からセメントを塗って仕上げました。セメントは約1時間で乾き、時間内に作品が完成。使った材料は同じでも、シールの並べ方や色の組み合わせにそれぞれの個性が表れ、参加者は完成した作品を見せ合いながら、和やかな雰囲気の中で作業を楽しみました。

完成した作品は、潟上市で開催される文化祭へ出品する予定です。



▲色とりどりのデコレーションシールを使い、オリジナルのコースター作りを楽しみました。

手作りのだまこ鍋で収穫を祝う

10月10日（土）

JAあきた湖東女性部井川地区は、井川町で開かれた収穫感謝祭で、だまこ鍋を販売しました。

女性部員10人が前日から仕込みを行い、当日は朝から調理。180食を販売し、地元の食材を使った手作りの味を来場者に提供しました。

当日は晴天に恵まれ、会場にはだまこ鍋を求める来場者が列をつくりました。だまこ鍋は好評で、昼には完売。女性部員は笑顔で来場者に鍋を振る舞い、収穫感謝祭を盛り上げました。



▲収穫感謝祭に向け、手際よくだまこを丸める女性部員。



▲来場者にだまこ鍋を販売する女性部員。180食を販売し、昼には完売しました。

「太陽年金感謝デー」でほっと一息

10月15日（木）

JAあきた湖東助け合いグループ「太陽」は、八郎潟支所で「太陽年金感謝デー」を開催しました。

日頃の支所利用への感謝を込め、利用者にコーヒーやお茶、お菓子を提供。各地区の役員が参加し、来所された利用者の皆様にくつろぎのひとときを届けました。また、スタッフが声をかけて血圧測定も行い、健康への意識を高める機会となりました。

利用者からは「いいサービスだね」といった声も聞かれ、初めての取り組みは好評でした。今後は12月15日に潟上支所でも開催する予定です。



▲利用者に温かいお茶を手渡す『太陽』のスタッフ。

旬の食材「白　菜」

寒くなるほど甘みが増す白菜は、11月から旬を迎える冬の定番野菜。
鍋物や漬物、炒め物など、さまざまな料理で楽しめます。

テレビ取材に同行！こだわりの梨づくり

10月6日（火）

ＡＫＴ秋田テレビ「ＪＡみどりの広場『がんばってます』」の取材に同行しました。今回訪れたのは、潟上市で梨やリンゴを栽培するＪＡあきた湖東果樹部会の中川愛久（なるひさ）さんの園地です。

中川さんは40歳から農業を始め、今年で新規就農８年目。現在は年間９種類の梨を栽培しています。

農業を始めるきっかけとなったのは、「農業はしっかり研修があって、初めてでもやっていけるよ」と言われたこと。研修に参加し、さまざまな農業を見て回る中で、自分に合っていると感じたのが果樹でした。

果樹は、木が育つまで5年、10年と長い時間がかかります。「コロコロ品種を変えられない分、梨なら梨の栽培だけを磨き上げて作るというのが、自分には合っている」と中川さん。さらに、研修で訪れた湖東で食べた梨のおいしさにも惹かれ、梨づくりの道へ進みました。

取材時は「あきづき」や「かおり」「秋泉」など、中生品種の収穫が終盤を迎えていました。中でも印象に残ったのが、収穫のタイミングを見極める中川さんの姿です。

特に「かおり」は、収穫時期が3日ずれるだけでも味が大きく変わるといい、朝と夕方に梨の色や状態を確認しながら、さまざまな角度から一つ一つの梨を見極めていました。長年の経験と技術が、収穫の瞬間に生かされています。

また、梨づくりで力を入れているのが「土づくり」。収穫を終えると堆肥をしっかり入れ、できるだけ化学肥料に頼らず、有機肥料を使って土を整えています。

「自分の技術が上がって、いい梨が取れてくると楽しくなってきます」と笑顔で話す中川さん。周囲には50年以上梨を作り続けている先輩もいる中、８年間梨と向き合い、少しずつ自信を持てる梨を作れるようになってきたといいます。

これからも木を植え替えながら園地の環境を整え、「あと30年、梨づくりを続けたい」と話していました。

収穫の様子を間近で見ながら、生産者のこだわりや、一つ一つの梨に込められた技術と努力を感じる取材となりました。





湖東の梨をおいしくアレンジ！

中川さんが丹精込めて育てた湖東の梨を使い、女性部の伊藤信子さんが料理を披露しました。「そのまま食べてももちろんおいしいけれど、湖東の梨をもっとたくさん食べてもらいたい。こんな食べ方もあるよ！」と、今回は梨を使った2品を紹介。

梨ときゅうりのサラダ



梨ときゅうりのサラダは、梨をきゅうりより少し厚めに切るのがポイント。梨ときゅうりを一緒に口に入れることで、それぞれの食感と味が楽しめます。

材料（2人分）

- 梨……1/2個　・きゅうり……1本
- 【タレ】・酢……小さじ2　・オリーブオイル……小さじ2　・塩……3つまみ
- 柚子こしょう……適量（香りづけ、お好みで）



作り方

1. 梨は4つ割りにして皮をむき、種を取り除く。6～7mm幅に切る。
2. きゅうりは縦半分に切り、3～4mm幅の斜め薄切りにする。2～3分水にさらし、水気を切る。
3. 酢、オリーブオイル、塩、柚子こしょうを混ぜ合わせ、タレを作る。
4. きゅうりをタレで和え、なじんだら梨を加えて和える。
5. 器に盛り付けて完成。

梨の豚バラ巻き



梨の豚バラ巻きは、梨の甘みと豚肉の塩気がマッチした一品。お酒にもよく合います。梨の食感を残すため、豚肉に火が通ればOK。煮込みすぎないのがポイントです。

材料（2人分）

- 梨……1個　・豚バラ肉……1パック　・酒……50cc
- みりん……50cc　・しょうゆ……50cc　・砂糖……大さじ2
- こめ油……小さじ1～2

お酒もバンバンすすみます！

作り方

1. 梨は4等分にして芯を取り除き、さらに3等分に切る。豚バラ肉を梨に巻き付ける。
2. フライパンにこめ油をひき、豚バラ肉を巻いた梨を並べる。肉に焼き色がつくまで焼く。
3. 焼き色がついたら、酒、みりん、しょうゆ、砂糖を加える。全体に味がなじむよう、少し煮込む。
4. 器に盛り付けて完成。



いつもの「食べる梨」とはひと味違う、料理で楽しむ湖東の梨。
ぜひ家庭でも試してみてください！

ことわざ　秋の日は釣瓶落とし　秋は日が暮れるのが早く、まるで井戸の釣瓶（つるべ）が落ちるように、あっという間に日が沈むこと。

燃料課からのお知らせ

五城目給油所・飯田川給油所の営業時間変更のお知らせ

令和8年11月10日（火）より、五城目給油所および飯田川給油所の営業時間を下記のとおり変更いたします。ご利用の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【変更日】 令和8年11月10日（火）から

【営業時間】

変更前	変更後
午前7時～午後7時	午前7時～午後6時

ガソリン価格還元祭 第2弾

現金会員限定！ 皆さまのご来店をお待ちしております。

ハイオク 1L当たり 4円引き

レギュラー 軽油 1L当たり 5円引き

開催期間：令和8年11月10日（火）～11月15日（日）

組合員各位 農業用免税軽油申請の仮受付について（通知）

日頃、組合員各位におかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。農業用免税軽油は、法律上令和9年3月31日で終了する事となっておりますが制度が継続された場合に対応するため、令和9年度使用分の免税証交付申請の（仮）受付を行います。ご承知の通り軽油税は15.0円／リットル課税されており、農業用使用軽油については申請により免税されます。

つきましては、本来は個人で県に申請するものですが、JAあきた湖東給油所ご利用者の利便を図るためJA給油所が取りまとめて申請しますので、申請を希望される方は、下記受付日時をご確認の上申請下さる様通知致します。

仮受付はJAあきた湖東給油所ご利用者に限ります。

申請仮受付日

※各当該地区受付場所にて申請して下さい。

地区	受付場所	受付日（8年12月）
五城目町	本所 2階会議室	7日（月）・8日（火）
八郎潟町	八郎潟支所	9日（水）・10日（木）
飯田川	よりそいプラザ	10日（木）
昭和	潟上支所	11日（金）
井川町	井川支所	14日（月）・15日（火）

受付時間

午前9時～午後3時まで

上記日程以外は1月12日より県税事務所受付
秋田市山王4−1−2 （TEL018−860−3341）

申請書類等準備するもの

必要なもの	内容
使用者証	現在持っている使用者証。
免税券	前回使用しなかった免税証。
印鑑	必要ありません。
機械の購入証明書	初めて申請される方、継続申請の方で機械を買った方、購入先の捺印された証明書が必要です。
県証紙代400円	初めて申請される方、共同申請の方で構成員に変動のある方【人員減を除く】、交付月日が令和6年の方
耕作面積証明書	各市町村農業委員会より、令和8年10月以降に発行していただき持参ください。他市町村に農地が有る方は当該市町村より準備してください。 注：共同申請の場合は使用者全員分が必要です。
軽油の納品書	JAあきた湖東給油所で準備します。

＊給油所での対応は、担当者不在のためできません。事前に連絡を頂けると、日程を他の地区の免税申請会場に変更していただき、対応いたします。提出期限がございますので宜しくお願い致します。

注：令和8年10月以降の耕作証明書を役場でもらってから受付して下さい。

【問い合わせ先】五城目給油所：852−3444　飯田川給油所：877−5780



購買課からのお知らせ

令和９年用肥料・農薬・資材予約注文書のご提出は最寄の JA へお願いいたします。

●あきたこまちRテクリードC剤吹き付け種子は数量に限りがあり、ご希望通りにいかない場合がございますので早めの注文をお願いします。

●肥料の自己取希望の方へ。12月早取の受付は終了いたしました。2月自己取、配達を希望の方はお早めにご提出ください。

●12月から資材等の配達が始まります。置き場所のご準備をお願いいたします。

営業時間について

●平日８：30～17：00　　●土・日・祝　休み

お問い合わせは購買課まで018-855-6222

農業機械課からのお知らせ

太陽耕うん爪 予約のご案内

チャンス!

2027年3月12日まで

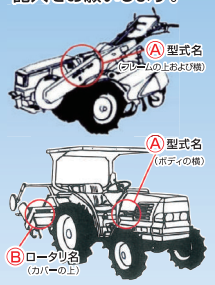
期間中ご注文分は特別価格にてご提供いたします。





TAIYO ROTARY BLADE

ご予約の際は本機型式、ロータリ型式の記入をお願いします。



JAあきた湖東

農機センター　TEL 855-6122

お申込みは皆様のJAへ

年金受給準備セミナー

年金受給を目前に控えている皆様へ

年金のこと、どの位知っていますか？

- いつから、どのような年金が受け取れる？
- 働きながら年金はもらえる？
- 雇用保険（失業保険）と年金の関係は？
- 今後の健康保険は？

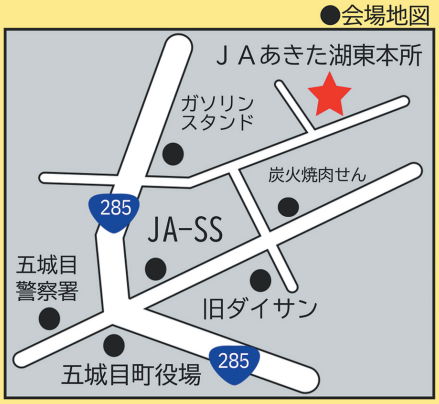
当セミナーでは年金を受給するための準備について、社会保険労務士が分かり易くご説明いたします。
ぜひ、ご参加くださるようご案内いたします。



日時 令和８年 １１月７日（土） 9:30～11:30

会場 ＪＡあきた湖東　本所２階大会議室（五城目町）

●会場地図



講師 社会保険労務士 小杉　尚子　氏

参加費 無料

申込み お電話にてお申込みください
参加定員：２５名様

締切 令和８年 １１月４日(水)

JAあきた湖東



© よりぞう

五城目支所　：852-4321　　井川支所　：874-2025
潟上支所　：877-3511　　八郎潟支所　：875-2110
金融課　：855-1512

JAの自動車共済

クルマスター 自動車共済　JA共済

車両保障のご案内

近年頻発している動物との衝突・接触への損害リスクを！
秋田県では熊目撃情報が多数でています。
事故の相手が動物（熊）の場合全額自己負担になってしまいます。



JAの自動車共済の車両保障は
動物との衝突・接触も保障します！
ご自身の保障が万全かこの機会に確認しましょう！
詳細は下記のお問い合せ先までご相談ください！※お支払いには所定要件があります。

全損害担保の場合



電柱・ガードレール等への衝突、墜落・転覆



車庫入れに失敗



あて逃げ

損害限定担保（車両損害限定特約）の場合

※保障範囲は［　　］内の相手自動車との衝突、接触等に限定されます。



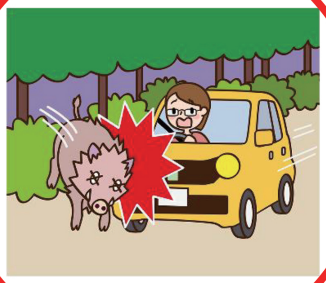
相手自動車との衝突・接触※1



盗難・落書き・イタズラ※2



荷台からはみ出している積載物との接触※1



動物との衝突・接触



火災・爆発



窓ガラスの破損・物の飛来・落下



台風・洪水・高潮・落雷等の自然災害
（地震・噴火またはこれらによる津波による損害を除きます）※3



お問合せ先は・・・

五城目支所　８５２－４３２１　潟上支所　８７７－３５１１

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

（注意事項）共済金がお支払いできない主な事由
酒気帯び運転の間の損害、ご契約のお車に存在する欠陥、自然消耗、故障損害、タイヤの単独損害の（火災・盗難を除きます）などは保障されません。

※１損害限定担保（車両損害限定特約）の場合、相手自動車の登録番号ならびにその運転者または所有者の氏名もしくは名称および住所が確認できた場合に限ります。

※２盗難による損害については、車上荒らし目的によるお車の損害も含みます。なお二輪自動車および原動機付自転車については盗難は保障されません。

※３地震・噴火またはこれらによる津波によって損害が生じた際に臨時に必要となる費用への備えには、「地震等車両全損時給付特約」をご用意しております。

【26059990159】

湖東厚生病院

NEW 健●康 ワンポイントアドバイス

看護副師長
（感染対策委員会）
菅原（すがわら）　幸子（さちこ）

今月のテーマ

『冬の感染症から身を守りましょう』

枯葉舞い散る季節となり寒さが日ごとに増してきました。冬はインフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行しやすい時期です。また、冬から春にかけてはノロウイルスによる感染性胃腸炎にも注意が必要です。

冬に感染症が広がりやすい理由の一つは、気温が低く空気が乾燥しやすくなることでウイルスが広がりやすくなるからです。また、寒さから室内で過ごす時間が長くなり、換気が不十分な場所では人から人へ感染する機会が増えます。さらに、冬は体調を崩しやすく、免疫が低下することも感染症のリスクにつながります。

今年はインフルエンザの流行が早く、9月からすでに流行入りした地域もあります。

・インフルエンザは発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、せき、のどの痛みなどが急に現れます。

・新型コロナウイルス感染症も発熱やせき、のどの痛み、倦怠感などの症状が起こりますが、症状の程度には個人差があります。

・ノロウイルスは感染力が非常に強く、嘔吐や下痢を引き起こします。年間のノロウイルス患者の7割は12月～3月に発生しており、冬は特に注意が必要です。

感染症を防ぐためには、毎日の基本的な対策を続けることが大切です。今日からできる予防策として、

1. 手洗い

まず大切なのは手洗いです。外出後、食事前、トイレの後は、石鹸と流水で丁寧に洗いましょう。特にノロウイルスにはアルコール消毒では効果が弱いため、石鹸と流水での手洗いが大切です。

2. せきエチケット

咳やくしゃみが出るときはマスクやハンカチなどで口と鼻を覆う「せきエチケット」を心がけましょう。また、人が多い場所に出かけるときや、医療機関・高齢者施設などを訪れるときはマスクを装着しましょう。体調が思わしくない場合は無理に外出せず、周囲への感染を広げない配慮も大切です。

3. 換気

部屋の中では時々窓をあけて換気をしましょう。1時間に2回、数分程度の換気が良いとされています。窓を開けるときは2方向にある壁の窓を開けると効果的です。また、換気扇をつけることも有効だと言われています。

4. 睡眠と食事を十分にとる

十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ体調を整えましょう。

高齢の方や基礎疾患のある方、乳幼児などは重症化する可能性があるため注意が必要です。体調が悪いときは無理せず早めに医療機関を受診することが大切です。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症にはワクチン接種が重症化の予防につながります。接種の時期は、お住いの市町村からのお知らせを確認してください。

冬の感染症を予防するためには、一つの方法に頼るのではなく、基本的な対策を組み合わせ継続することが大切です。

一人ひとりができる対策を意識して続けることが、自分だけでなく家族や友人、地域全体を守ることにつながります。皆さんが健康で安心して冬を過ごせるよう、感染対策をしっかり行いましょう。



今号のおたよりコーナー
November Letter Corner

1 毎月ことうがくるのを楽しみにしております。健康ワンポイントアドバイスとても参考になります。おたよりコーナーも楽しいです。最後の子どもたちのページも可愛くて大好きです。また楽しみにしております。（八郎潟町　50代）

2 健康ワンポイントアドバイスはとても参考になります。高齢者の仲間入りをして今回の骨粗鬆症の話はグッとせまるものがありました。元気に活動できる源は骨折しないこと!!と肝に銘じて過ごしたいです。（五城目町　60代）

3 健康ワンポイントアドバイス骨粗鬆症一度骨折は知ってましたが二次骨折の高まる事は知りませんでした。日々の生活習慣の見直しで予防したいと思います。（潟上市昭和　60代）

4 骨身にしみたワンポイントアドバイス。鵜木先生のアドバイス。以前お世話になっていたこともあり楽しく読みました。「二次骨折」今回の収穫（？）でした。転倒予防…念じる日々です。（笑）（八郎潟町　70代）

5 五城目高校の2年生がインターンシップを行ったとのこと。ぜひ地元に残って働いてほしいと思いました。地域の宝です。（井川町　70代）

6 実りの秋が来ました。やさい畑の新鮮な野菜とくだものを我が家の皆の食べる楽しみをみたしています。ありがとうございます。（八郎潟町　50代）

7 健康アドバイスはとても参考になります。骨密度はとても大事ですね。（五城目町　50代）

8 やさい畑の焼き芋を毎日おやつに食べています。ほくほくしてとてもおいしいです。（八郎潟町　70代）

9 新米買いました&食べました!!うまい!やっぱりいいね、新米。安く買えてうれしいのですが、農家のみなさんの苦労を考えると…。複雑デス…。（五城目町　50代）

10 大きな梨をうれしそうに持ってる子どもたちがかわいかったです。（八郎潟町　60代）

介護職員募集（臨時職員・パート）

介護福祉課 ☎018-855-1515

仕事内容

介護業務：〔JAあきた湖東管内〕
臨時職員：8時30分～17時00分
パ　ー　ト：1日約2時間～

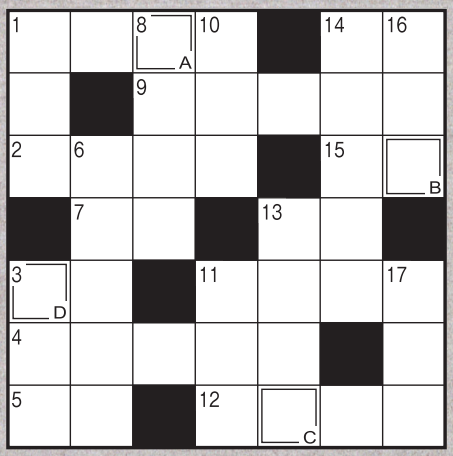
応募資格

- ●初任者研修修了者
- ●実務者研修修了者
- ●介護福祉士

※未経験者の方でもご相談ください

頭の体操　クイズコーナー

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

01. 仏教の開祖です
03.「エイッ!」「ヤァッ!」と声を出して入れることも
06. 千歳飴がつきものです
08. 指先でパチンパチンと切る道具
10. 固定――の住宅ローンを借りた
11. メーカー――小売価格は9800円です
13. とってもタフです
14. ストレス――にカラオケへ行った
16. 漢字で書くと「御強」。もち米で作ります
17. 人の長所や美点のこと

ヨコのカギ

01. 旧暦11月の異称
02. 他のグループの客は入りません
03. 俳句に入れて、季節を表現
04. もう9時?!　寝過ごした!
05. アウトの反対語
07. 積もれば山となります
09. 博多名物の辛子――
11. ここの紅葉の名所は、東福寺や南禅寺などが有名
12. 赤ちゃんが誕生時にあげる声
13. 割り算。加減乗――
14. ネコが前足で洗う場所
15. アイロンでのばします

当選者

■佐藤富貴子さん（五城目町）
■渡部金也さん（井川町）
■門間美佐子さん（潟上市飯田川）
■佐藤章子さん（潟上市昭和）
■小林明子さん（八郎潟町）

応募総数23通

沢山のご応募本当にありがとうございました。



A＝ハ
B＝イ
C＝キ
D＝ン
E＝グ

先月号の答え

1カ	6キC	■	11ヒ	14ツ	18コ	22シ
2ラ	クB	8ダ	■	15マ	スA	イB
シ	■	9イ	12ン	■	19モ	ン
■	7キ	ヤ	ンD	16バ	ス	■
3サ	バ	■	13カ	ナ	■	23ロ
4ハA	セ	10イ	■	17ナ	20フ	ダ
5ラ	ン	カ	ン	■	21グE	ン

クイズ正解者の中から抽選で5名の方にプレゼントを差し上げます。

応募方法

①答え　②住所　③氏名　④年齢　⑤電話番号
⑥JAまたは本誌について一言お書き添えのうえ、下記の宛先までハガキ・FAX・Eメールにてお送りください。（11月19日（木）迄）
※皆様からJAに寄せられたお便りの情報は、広報活動以外では使用することはありません。

宛先

〒018-1721　南秋田郡五城目町字七倉123-2
JAあきた湖東　広報担当　係
・メールアドレス：media@ja-akita-kotoh.or.jp
・FAX番号：018-855-1501

第149回 秋田県種苗交換会協賛　由利本荘　未来へ繋ぐ 種のバトン　10/31(土)▶11/4(水)

第78回 秋田県JA農業機械化ショー

頂を極める農機の大競演



共同購入コンバイン 絶賛、発売中!!

第149回 秋田県種苗交換会 会場周辺マップ

会場付近には一般駐車場がありません
車でお越しのお客様は、最寄りの駐車場とシャトルバスをご利用ください。

組合員の皆様へ
各JAの受付は休憩所内に設置していますので、各受付にて記念品をお受け取りください。

JA・JA全農あきた

キャッシュカードを紛失した時
平日 018・855・1512
夜間・休日 018・865・3222

JA葬祭レゼール
「みどりの会」入会のご案内

ご葬儀のことなら、
どんなことでもお気軽にご相談ください!
どなた様でもご利用いただけます。

安心1 月々の積立金、年会費は一切不要!
入会金10,000円(税込)のみで葬儀費用がお得に!
毎月のご負担がかからないように掛金は不要です。

安心2 1回のご入会で1家族が「生涯会員」です。
ご家族であればどなた様でも、ご利用いただけます。

安心3 即日入会可能
入会後すぐに会員割引が受けられます。※事前入会が原則です。

安心4 JA葬祭は全県ネットワークです。
県内のJA葬祭会社それぞれの会員割引特典が受けられます。



虹のホール レゼール湖東

〒018-1516
南秋田郡井川町浜井川字杉ノ実170-1
TEL 018-855-6333

お申込み・お問い合わせ
JA葬祭レゼール
0120-46-5731

10月のあゆみ

14日 … 持続可能な農業・農村の実現に向けた農政確立緊急全国大会
16日 … 第14回ＪＡバンクあきたグラウンド・ゴルフ大会
… 第７回　経済・生活福祉事業会議
19日 … 第７回　企画会議
20日 … みのり監査法人　リスク評価手続（内部統制の整備評価手続等）（～23日）
… 令和８年度上半期監事監査（～22日）
22日 … みのり監査法人とのディスカッション（常勤理事）
… みのり監査法人とのコミュニケーション（監事）
… 第９回　監事会
23日 … レゼール　取締役会
… 中央会　理事会
… 厚生連　経営管理委員会
… 全農　運営委員会
… 全共連　運営委員会
… 第５回ＪＡバンク経営者フォーラム
29日 … 第９回　理事会
31日 … 第149回　秋田県種苗交換会（～11月４日）

11月の行事予定

３日 … 中央会　理事会
５日 … 年金友の会大会
10日 … 農業信用基金協会上期定期監査
24日 … 第10回　監事会
… 第10回　理事会
25日 … 秋田厚生医療センター運営委員会
27日 … 中央会　理事会
… 厚生連　経営管理委員会
… 全農　運営委員会
… 全共連　運営委員会

理事会報告

業務報告 ● 10月主要事業実施経過報告について

報告事項
●実績検討について
●組合員の加入及び脱退状況について
●内部監査結果（９月実施）の報告について
●令和８年度　11月末基準購買品・米穀等棚卸立会監査の実施について
●余裕金運用状況の報告について
●貸付金利の設定について
●第２四半期　貯金者データ整備状況報告について
●年金受給準備セミナーの開催について
●令和８年度「ＪＡあきた湖東冬期特別貯蓄推進運動」の実施について
●第149回　秋田県種苗交換会日程について
●令和８年産米　売渡（集荷）実績について
●令和９年度　職員採用（内定）について
●秋季集落座談会の意見について
●令和８年度　自主（自店）検査結果報告「第２・四半期」について
●令和８年度　連続職場離脱途中経過報告について
●令和８年度　第２・四半期　不正・不祥事・苦情等対応状況について
●事務ミス等の発生状況について
●カスタマーハラスメント対策について

報告 ●第３回債権対策委員会

議案 ●議案第36号　給油所の営業時間の変更について

あとがき

今月は、稲刈り体験や梨の収穫体験、新米フェア、収穫感謝祭など、秋らしい取材が続きました。
子どもたちが楽しそうに稲を刈る姿、親子で梨を収穫する姿、イベントで地域の皆さんが笑顔で交流する姿など、たくさんの「いいなぁ」に出会えた一か月でした。
そして、秋といえば、やっぱり食べ物も楽しみのひとつ。取材をしながら、あれも食べたい、これも食べたいと、食欲もどんどん増してしまいます（笑）。
寒さも少しずつ増してきましたが、旬の味覚を楽しみながら、元気に冬を迎えたいと思います。

交通事故発生時 何よりも 必ず 119番 110番 JA 855-4510 夜間・休日 0120-258931

VOL.344
発行日　二〇二六年十一月一日発行　十一月号
JAあきた湖東　編集／企画総務課

〒〇一八―一七二二
秋田県南秋田郡五城目町字七倉二三―二
電話〇一八―八五五―一五一〇

HP http://www.ja-akita-kotoh.or.jp
E-mail koho@ja-akita-kotoh.or.jp

湖東のおいしさいただきます

VOL 224

果物大好き!!



潟上市立昭和こども園

今月は、潟上市立昭和こども園の年中・パンダ組のみなさんに、旬のりんごを持ってもらって写真を撮影しました。

「りんご、大好き！」「アップルパイも好き！」と、元気いっぱいに教えてくれた子どもたち。大きなりんごを手に、笑顔でポーズを決めてくれました。

訪問した日は、園庭でトンボを捕まえたり、滑り台やブランコ、鉄棒で遊んだりと、元気いっぱい。生き物が大好きな子も多いそうです。

10月は園外学習で、男鹿市の男鹿水族館GAOを訪れる予定とのこと。いつもと違う場所で、たくさんの生き物に出会い、いろいろなことを感じてきてくださいね。

帰り際には、松ぼっくりを「お土産だよ」と渡してくれた子も。思いがけないプレゼントに、ほっこりする撮影となりました。



今月の果物　りんご



甘みと酸味のバランス、シャキッとした食感が魅力のりんご。秋田県でもさまざまな品種が栽培されており、秋から冬にかけて旬を迎えます。生でそのまま食べるのはもちろん、焼きりんごやコンポートなど、いろいろな楽しみ方があります。